



柳井電機 CSRレポート 2020

# 私たちのCSR



# CSR レポート発刊にあたって

- FOR PUBLISHING CSR REPORT 2020 -

日頃より格別のご高配賜り誠にありがとうございます。

また、皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により様々な経済・社会活動に多大な影響を受けられ、不自由な生活を余儀なくされていることと拝察いたします。未だ終息の分からない状況が続いておりますが、一日も早く安心して暮らせる日常を過ごせるようお祈り申し上げます。

さて、弊社の 2020 年度版 CSR レポートも 9 回目の発刊を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご厚情の賜物であり、改めまして感謝と御礼を申し上げます。

今回のトピックスは、テレワークの拡大など、コロナ禍での非日常に対して、弊社が取り組んできた様々な活動を紹介させていただきます。今年度からは事業を通じた SDGs を部門ごとに取組方針を決め、CSR 委員会も下記のような体制で心機一転『企業の社会的責任』を果たせるようワンチームで邁進してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

| - 委員会名称 - |              | - ページ番号 - |        |
|-----------|--------------|-----------|--------|
| 環境        | 環境委員会        | 6 名       | P11-12 |
| 人権        | ダイバーシティ推進委員会 | 6 名       | P13-14 |
| コミュニティ    | 社会貢献委員会      | 6 名       | P15-16 |
| 消費者課題     | 事業品質委員会      | 6 名       | P17-18 |
| 労働慣行      | 働き方改革委員会     | 6 名       | P19-20 |
| 公正な事業     | 公正事業推進委員会    | 6 名       | P21-22 |
| 合計        |              | 36 名      |        |

# トップメッセージ

- TOP MESSAGE -

私たち『柳井電機工業株式会社』は、事業を通じて、社会の持続可能な発展に貢献するため、積極的に“企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility)”を果たしてまいります。

具体的には・・・

- ・はたらく従業員にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・お客さまにとって良い「とりくみ」になるように。
- ・社会や地域の皆様にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・地球環境にとって良い「とりくみ」になるように。

ステークホルダーの皆様の声を事業活動に組み込み、社会からの期待に応えられる企業を目指します。

柳井電機工業株式会社  
代表取締役社長 柳井 智雄

## 企業理念

- CORPORATE PHILOSOPHY -

### 柳井電機工業株式会社の使命は

『社会とお客様のニーズを先取りし、優れた製品・サービスを迅速に提供することで、お客様の生産性・快適性を向上させ、お客様並びに社会全体の幸せを追求すること。』  
です。

これからも全従業員が一丸となり、昨日より今日、今日より明日と毎日成長発展することで、更なる企業価値の向上を図っていきます。



## 会社概要

- COMPANY OVERVIEW -

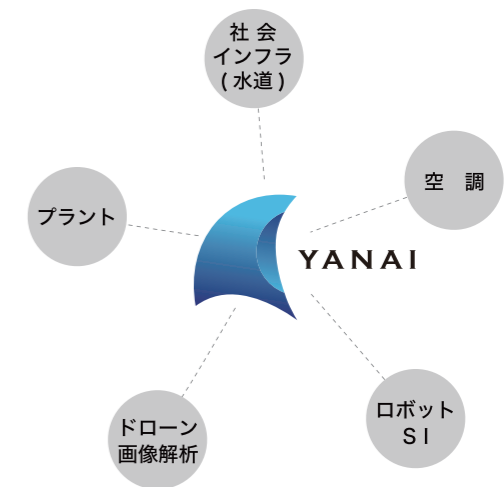
### 電気機械の困ったを解決する 柳井電機工業は、そんな技術集団です

生活に必要な不可欠なライフライン、工場の生産設備、環境にやさしいエネルギー。

それらを支えるのが柳井電機工業の仕事です。

私たちは 5 本の柱（社会インフラ・プラント・空調・ロボットSI・ドローン画像解析）を軸に、様々な立場の皆さまが、『安心して過ごせる幸せ』を提供しています。今日より明日、明日よりその先の未来へー

日々進化し続けるお客様のニーズに真摯にお応えしながら私たちは社会全体の幸せを追求し続けます。



商号：柳井電機工業株式会社  
YANAI ELECTRIC&MACHINERY CO.,LTD

役員：代表取締役社長 柳井智雄

創業：1947年9月9日

設立：1961年3月23日

年間売上：61億円（2020年9月期）

社員数：157名

所在地：<本社>大分市弁天二丁目7番1号 〒870-0017  
TEL:(097) 537-5385

<中津支店>中津市大字上如水1418番地 〒871-0004  
TEL:(0979) 32-6507

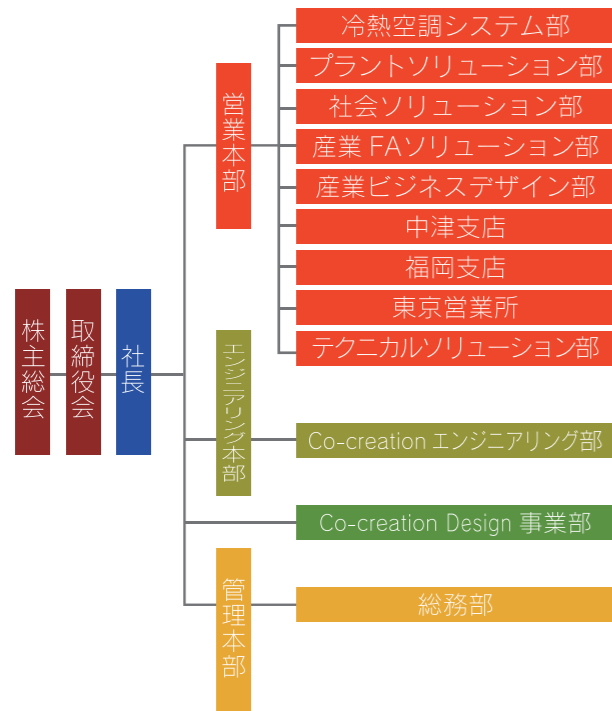
<福岡支店>福岡市博多区豊一丁目1番47号 〒812-0042  
TEL:(092) 473-1919

<東京営業所>東京都千代田区神田多町二丁目9番地14  
神田M.I.Cビル10F 〒101-0046  
TEL:(080) 6459-8035

# 組織図

- ORGANIZATION CHART -

## ■ 組織図



2020年10月より、「お客様の課題を提案型で解決する」「DX（デジタルトランスフォーメーション）により、競争力のある会社作りをする」という目的のもと、研究開発グループを「Co-creation Design 事業部」に格上げ営業本部内に「産業 FA ソリューション部」を新設致しました。



# CSR2020 トピックス

- TOPICS OF CSR2020 -

## 「地域未来牽引企業」に選定されました

10月13日、経済産業省より地域経済の中心的な担い手となりうる事業者として「地域未来牽引企業」に選定されました。

これにより、国より目標達成を後押しするためにIT導入による生産性向上、人材確保、研究開発、産学官連携、事業承継等の幅広いニーズに対応する支援策を受けることができ、また、各経済産業局に配置されている『地域未来コンシェルジュ』が、ワンストップで企業からの相談に乗っていただけるほか、メールマガジン、オンラインセミナーなどの方法で企業の取り組みを後押しいただけるようになりました。



地域未来牽引企業

## 全社員対象とした交互テレワークを始めました

コロナ禍の影響で今までの日常が日常ではなくなり、弊社でも独自の取り組みを開始いたしました。まずはテレワークを全社員で一斉に実施するという案もありましたが、会社内に社員が不在となることから、社員をA班とB班に分割して交互にテレワークをすることにいたしました。それにより、感染リスクを減らし、密を避ける事ができました。また、総務、事務系の社員に対しては、会社のサーバーにアクセスできないストレスを解消するためにクラウド上でのデータ共有を行いました。コミュニケーションツールとしてスマートフォンを一部社員だったものを全社員に支給して、外線電話も各個人のスマートフォンへ内線転送ができるようになり、外出先からもメール・書類の閲覧、承認も可能になりました。今では様々なWEB会議システムを利用し、朝礼や打合せ、内外部との会議やセミナーなどの参加も通常通り行えるようになりました。このようにニューノーマルの取組にいち早く対応していけるように全社をあげて工夫を凝らしながら職場改善を目指しております。

## 本社オフィスに続き中津支店オフィスをリニューアルしました

去年は、本社オフィスが「日経ニューオフィス賞」を受賞したトピックスを掲載いたしましたが、2020年7月20日に中津支店も内装の全面改修が完成し、新しいオフィスでの営業をスタートさせました。

また、大分県木造住宅等推進協議会様が主催する「おおいの木をの良さを生かした建築賞2019」に本社オフィスが選ばれ、内装木質化部門に入賞致しました。ますます働く環境も良くなり、お越し頂いたお客様にも快適に感じていただければ幸いです。



photo 八代哲弥 (八代写真事務所)

# 企業統治

- CORPORATE GOVERNANCE -

関連する SDGs



『柳井電機工業株式会社』では、2006年10月より活動を行ってきた「コンプライアンス委員会」を進歩させた形で、2011年10月の大幅な組織改変に伴い今後は、“企業の社会的責任（CSR）”が企業活動そのものであることを念頭に置き、従業員一人ひとりが主体的に関わりながら、社会に対する役割を具体的に設定し、誠実に果たしてまいります。



# 環境委員会

- ENVIRONMENTAL SAFEGUARDS -

関連する SDGs



## 環境マネジメントシステムであるエコアクション21を活動の基準として、社内外の環境負荷を継続的に低減する取り組みを進めています

今期は新型コロナウイルスの影響で「植林活動」など地域の環境保全活動が実施できませんでした  
今後3密を避けた方法にて環境保全活動の継続に努めて参ります

### 環境に関する取り組み



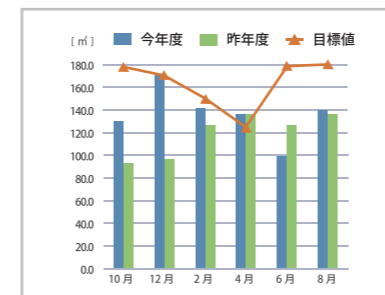
▲ 油漏れ対策訓練

2019年11月22日

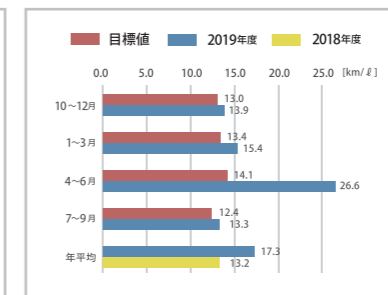
毎年防火訓練後に、環境上の緊急事態に対する訓練として油漏れ対策訓練を実施しています

EA21の理解を深める為、技術系社員を対象とした油漏洩時の対策訓練を実施しました。今年は16名が参加し、洗浄や吸着など状況に応じた対応ができる様に学習しました。

### エネルギー使用量の削減：水、燃料使用量



▲ 水使用量



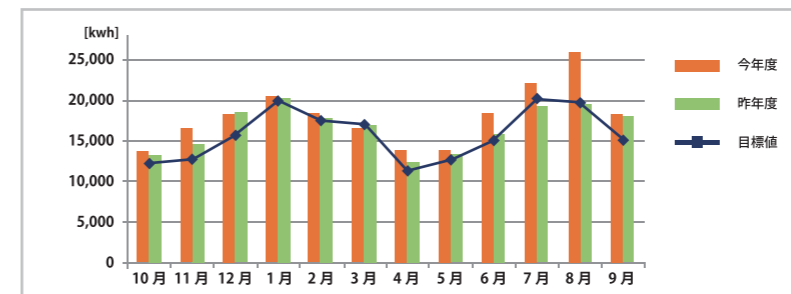
▲ 燃料使用量

水および燃料の使用量を集計し、毎年削減に取り組んでいます

水使用量 洗浄作業の受注増加により、昨年度と比較して使用量が増えましたが、目標範囲内に抑制する事ができました。蛇口やシャワーヘッドを節水型に変更した効果が得られたものと考えます。

燃料使用量 春季にテレワークによる在宅勤務を実施した事により、大幅な燃費向上が見られました。前半(10~3月)の目標値に対する改善効果は、ハイブリッド車を中心としたエコカー導入の影響によるものです。

### エネルギー使用量の削減：電力使用量



▲ 電力使用量

電力使用量を集計し、削減に取り組んでいます

電力使用量 2016年度実績値(基準値)192,307kWhに対して217,234kWhと昨年に引き続き超過してしまい、目標値(189,422kWh)も達成できませんでした。これは夏季に分散勤務を実施した事により使用する部屋数が増え、空調負荷が増大した事が大きな要因となっています。今後は個別の負荷で使用量が把握できる様、社内整備を進めていきます。

# ダイバーシティ推進委員会

- DIVERSITY&INCLUSION PROMOTION -

関連する SDGs



私たちは性別や人種の違いに限らず、年齢、性格、学歴、価値観などの多様性を受け入れることで、一人一人の個性が輝く職場を目指します

社員一人一人が多様性や人権についての理解を深めることで、個の考えを発信しやすい環境を整え、新たなイノベーションが生まれる職場づくりを目指します

## 女性向け社内セミナーの開催

女性社員向けキャリア形成支援セミナーの開催



▲ セミナーの様子

2回にわたり全女性社員 34名が参加しました

派遣社員・契約社員を含む全女性従業員を対象に 2019年 11月13日、12月10日の2日間でキャリア形成についての社内セミナーを開催しました。講師にはCareerVoiceから山崎美和先生にお越し頂き、計34名が参加しました。ほとんどの参加者が初めての経験となる、部署や年齢の垣根を超えたグループによるワークショップでは、それぞれが自身の長所や、それぞれが思い描くキャリアについて発表し合いました。キャリアというものに真剣に向き合い考えるということはもちろん、参加者からは「普段あまり話せていない方の考えを知ることができた」、「勝手なイメージ像を持っていたが、想像以上に仕事熱心で、その考え方に驚いた。」という声もあり、交流の場としても大きな意味を持つセミナーとなりました。

## パープルリボンプロジェクト



▲ 入口玄関パープルライトアップ  
期間中、入口玄関照明をパープルに

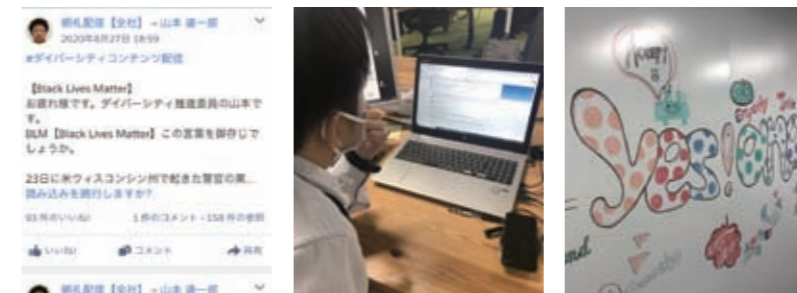
▲ プロジェクトポスター掲示  
ライトアップに合わせてポスターを掲示

女性に対する暴力をなくす運動としてライトアップ活動に参加

内閣府男女共同参画推進本部による、女性に対する暴力をなくす運動「アイネスパープルリボンプロジェクト2019」に去年に引き続き参加しました。対象期間である11月12日から11月25日迄の2週間、本社屋の玄関口をパープルにライトアップし、啓発ポスターの掲示を行いました。

当プロジェクトへは今後も参加し、女性への暴力・性犯罪の根絶を目指します。

## 人権についてのコンテンツ配信



▲ 社内 SNS 配信画面 ▲ コンテンツを読む社員 ▲ 総務部応接室壁面  
一人一人が考えるきっかけを配信。合言葉を応接の壁一面に掲げています。

人種問題、コロナ差別等について考えるきっかけを配信

コロナウイルスによる偏見や差別のニュースや、アメリカでの警官による黒人射殺によって起こったブラック・ライヴズ・マターの運動といった時事ニュース等を取り上げ、社内向けにコンテンツとして配信をしました。

また、「yes!and」を合言葉に、人の考え方や意見を否定ではなく、受け入れ、認めることについて啓発活動を行いました。



# 社会貢献委員会

- CORPORATE SOCIAL CONTRIBUTIONS -

関連する SDGs



私たちは社会や地域コミュニティとの繋がりを意識し、協力して清掃や献血などのボランティア活動に参加し地域社会との良きパートナーを目指し活動しています

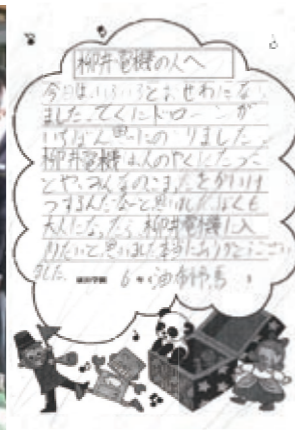
今期はコロナ禍の影響により活動が制限されることが多々ありました  
その中でも、社員、地域の皆様と共に多くの活動を行うことが出来ました

## 体験学習

碩田学園 6 年生が体験学習に来てくれました



▲ 体験学習の様子



▲ 生徒さんからのお礼状

2019 年 11 月 7 日 碩田学園 6 年生 13 名

職場見学や体験を開催しました。  
電動工具の実演やドローンの解説、操作の実習を体験して頂きました。

- 【生徒からの感想】
- ・ドローン体験、電動工具の体験が楽しかった
  - ・第一にお客さんのことを考えて、役に立つものを提供することが大事だと感じました
  - ・大人になったら、柳井電機に入りたいと思いました

今後も地域貢献として継続していき、子供達に将来の夢を与えていきます。

## 赤十字献血活動



▲ 表彰状



▲ 献血カーの様子

年間 3 回の献血を目標に実施しております

なんと！永年に亘る功績を評価され、2019 年 11 月 3 日大分県より表彰をいただきました。  
社員のみにならず協力企業様も献血に参加してくれています。  
引き続き献血カーを派遣いただき継続していきます。

## その他の活動



▲ 美化活動



▲ 交通安全街頭活動



▲ 鍋倉ダム清掃活動

◆会社周辺の美化活動  
会社周辺のゴミ拾い、草取りを延べ 56 名にて実施しました。

◆安全街頭活動  
9 回の活動を行い延べ 40 名にて実施しました。

◆地域ボランティアの参加  
2020 年 7 月 29 日、鍋倉ダムの清掃活動に参加しました。

◆募金・寄付活動  
【歳末助け合い募金】 ¥41,765

# 事業品質委員会

- BUSINESS QUALITY -

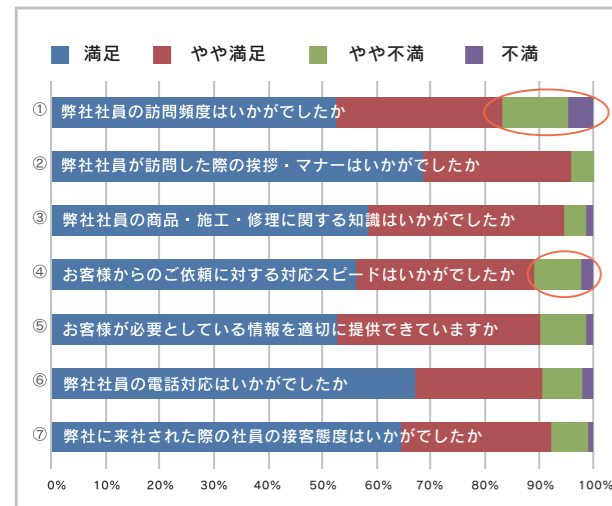
関連する SDGs



## 安全・安心・高品質な製品及びサービスを提供する為に、従業員の教育・訓練に努めるとともに、災害発生時にお客様の事業を早期に再開するための活動を行っております

本年度は新型コロナウイルスの影響で「マナー講習会」及び「避難訓練」が実施できませんでした  
今後3密を避けた方法にて品質向上及びBCPの継続に努めて参ります

### 顧客満足度アンケート

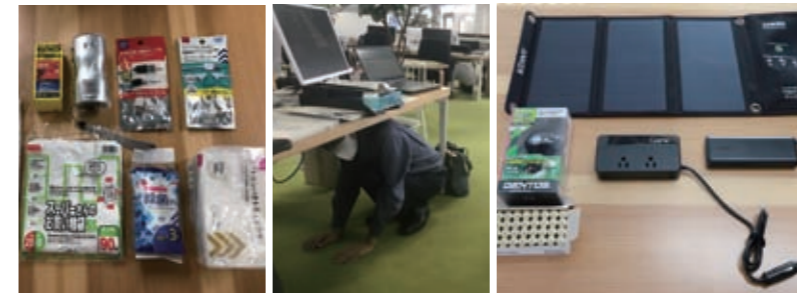


頂いた結果・ご意見を元に社内研修を実施します  
ご回答ありがとうございました

「満足」の割合が最も低いのは「訪問頻度」(83.2%)でした。(不満・やや不満 16.8%) 推移を見ると 2018 年 78.1%、2019 年 81.4%、2020 年 83.2%と改善傾向にあるものの、3年連続で全項目中の「満足」の割合が最も低くなっており、改善を要する点であることがわかりました。「満足」の割合が2番目に低いのは「対応スピード」(89.0%)でした。(不満・やや不満 11.0%) その他「電話対応」「接客態度」は2019年と比較して満足度が減少しております。

【お客様の声】  
「そもそも訪問に来ていないので評価できない。」「製品知識が非常に不足している。注文ができない。」「他社と比較して新製品の紹介がない。」「あえて厳しい評価にさせていただきましたが今後も期待しています。」「メンテナンス部門の対応にはすごく満足しています。働き方改革や人手不足などもあるでしょうが、これからは故障など緊急対応にぜひ力を入れて頂きたい。」

### 事業継続計画



▲ エレベータ内備蓄品 ▲ シェイクアウト訓練 ▲ 停電対策用品  
当社の事業継続を重要事項とし引き続き活動して行きます

災害等の発生時に早期の事業再開をするための活動

大分市シェイクアウト訓練に全社で参加しました。今年は交互テレワーク中での実施となり自宅にいた場合の訓練も経験出来ました。  
備蓄品の在庫管理表を作成しました。全社員が非常時に安心してもらえるよう管理表の配信も行いました。  
その他、情報セキュリティ内部監査の実施や、防災メールは災害等の発生時を想定し17回配信しました。

### 品質向上活動



▲ 今期資格取得者一覧(左)/第二種電気工事士勉強会(右上)/PCスキル研修(右下)  
YANAI 品質向上のための活動を継続します~最新の資格者一覧はホームページに掲載~

YANAI 品質の提供を目的とした  
従業員の教育・訓練

今期は試験の延期や中止もありましたので、来期は資格等の取得推進にも力を入れます。第二種電気工事士試験は、今期も資格を持った社員が講師となり勉強会を行いました。PCスキル研修は若手社員を対象に①タイピング毎分200文字(研修後平均116%に向上)、②日本語ワープロ検定3級相当の実習、③コンピュータサービス技術評価試験3級相当の実習をリモートにて実施。

# 働き方改革委員会

- WORK-STYLE REFORM -

関連する SDGs



## 働き方改革関係法を理解し、会社の労働環境改善で社員と家族の幸せ向上を目指します

今期より安全活動委員会から働き方改革委員会に生まれ変わり安全に加えて社員の勤務環境をより良いものにして働きやすい職場へと変えていく活動をしています

### ■ コロナ禍の働き方改革と感染防止

テレワークの拡大・WEB 会議システムの導入・社員の体温チェック・お子様の受け入れ

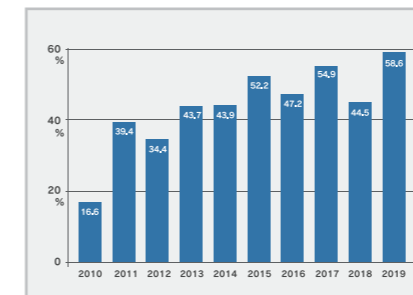
弊社では、コロナ禍の中でも持続的な営業ができるよう働き方を考え下記の新しい取り組みを始めました。  
 テレワークの拡大：テレワーク規程の改訂及びクラウドストレージの導入をしました。社員間・支店間の接触を最小限にすることで3密を避けることができ社員の感染リスクの軽減を図りました。  
 WEB 会議システムの導入：朝礼や打ち合わせをどこでもできるようにする為、WEB 会議システムを導入しました。  
 社員の体温チェック：出社前に社員の体温チェックを行うようにしました。出社後、チェックリストに記入することにより社員の体調管理を行いました。当日 37.5℃以上の社員は、出社停止とし感染拡大防止に努めました。  
 社員のお子様を受け入れ：コロナ禍で臨時休校休園になり勤務しづらい環境に対応して、お子様を会社に連れてきてよい体制を作りました。



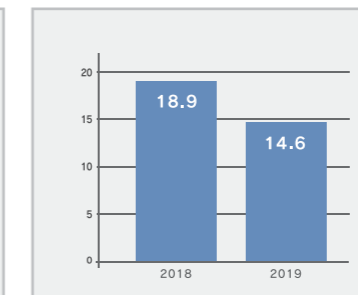
▲ 社員のお子様と一緒に仕事(左) / 体温チェック(右上) / 朝礼の様子(右下)

休まずに働けるようになりました / 非接触型体温計を4台購入 / WEB を使った朝礼

### ■ 勤怠管理の徹底



▲ 休暇取得率  
過去10年の中で最高の取得率でした



▲ 残業時間  
月一人当たり 14.6 時間になりました

### 社員の休暇取得促進・残業管理について

休暇取得促進：取得率が同規模企業（従業員100人~299人）の全国平均 49.4% を上回る 58.6% となりました。これまでの取組を継続して更なる取得率向上を図っていきます。※厚生労働省調査（平成31年就労条件総合調査の概況より）  
 残業管理：弊社では、2020年4月より変形労働制を取り入れ残業削減の活動をしてまいりました。これからも継続していき更なる残業削減に取り組んでいきます。

### ■ 安全運転講習会の実施



▲ 講習会の様子  
支店はテレビ会議で参加しています

### 煽り運転対策について

2019年11月13日17時~18時に社員を対象に安全講習会を実施しました。講師には損保ジャパン日本興亜様をお招きし、全社員が受講しました。煽り運転を受けない為のポイント、受けた時の対処法について教わり、安全運転に対する意識の向上ができました。現在、弊社で煽り運転の被害報告件数は0件となっております。(2020年9月現在)

# 公正事業推進委員会

- FAIR BUSINESS PRACTICES -

関連する SDGs



**当社は高い倫理観と確かな知識を持ち、法令遵守を最優先に企業活動を行い、信頼される会社となれる事を目標としています**

私たちは法令や習慣、社会ルールに則った企業活動を行います  
社員の意識・知識向上の為に以下の活動を中心に企業倫理の徹底に取り組んでいきます

## ■ コンプライアンス標語の募集

コンプライアンス意識啓発のための標語を募集・優秀賞を表彰しました

今年は 42 名 64 首の応募がありました。選考は委員会だけでなく、標語応募者も含めた形で行っています。標語応募者に投票権を 2 票与え、いいと思う標語に各自投票してもらおうオープンな選考方式を採用しています。(1 票は自分の標語に投票することもできます) 今回入賞したのは以下の 5 首となりました。

- 金賞：「小さな違反は 大きな代償 襟を正して 法令遵守」小寺 さん
- 銀賞：「目先の利益に大きな代償 自覚が重要 YANAI の一員」佐藤 (慎) さん
- 銅賞：「怒りに任せたその言葉 吐き出す前に深呼吸」佐藤 (ひ) さん
- 佳作：「ひとりひとりの行動で変わる会社の評価と信頼、いつも心に法令遵守」喜多 さん
- 佳作：「見直そう グレーゾーンは 白じゃない」早澤 さん

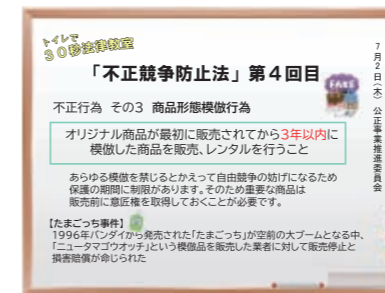
毎年、その年を象徴するような言葉が応募作品に見られますが、今年は【代償】が特に目立ちました。



▲ 金賞受賞の小寺 さん

封筒の中身は……賞金です！

## ■ 啓発ポスターの掲示



▲ 不正競争防止法  
クリスマス編は毎年新しい法律を紹介しています

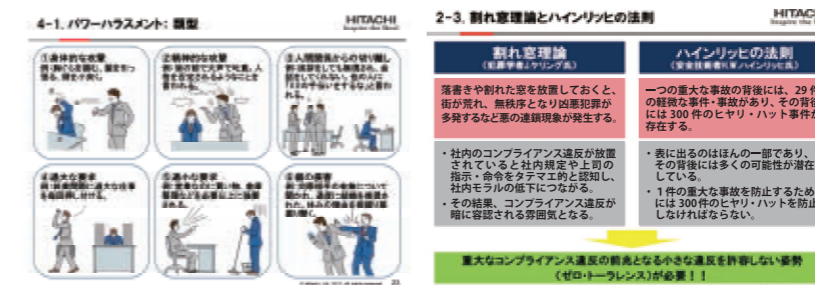


▲ 道路交通法違反 (特別編)

意識向上を目的としたポスターをトイレに掲示しています

法律の知識を中心に倫理意識の向上を目的としたポスターを掲示しています。社員の目につきやすいように、トイレに掲示しています。今年度は【不正競争防止法】について 6 回、クリスマス限定の特別編、【道路交通法違反】について 1 回、合計して 7 回更新しました。継続して行い、社員の知識及び倫理意識向上に努めていきます。

## ■ 勉強会復習



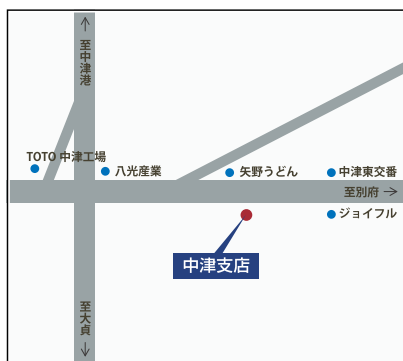
▲ 過去の勉強会資料  
ハラスメントと、不正の起こる法則について復習しました

メールで勉強会の復習をしました

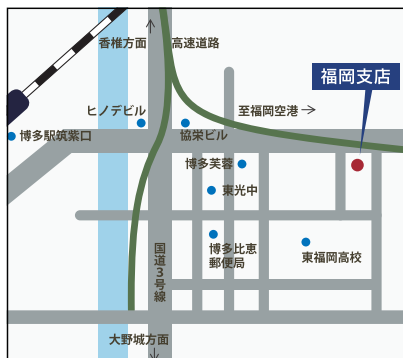
例年、株式会社日立製作所様を講師にお招きして行っている勉強会ですが、コロナ禍で実施できなかったため、過去の勉強会資料を抜粋して、メール配信しました。コンプライアンス標語の優秀者発表のメールに添付して、社員の目に留まるように工夫しています。標語の内容ともできるだけリンクするような資料を抜粋して配信しました。



[本社]〒870-0017 大分市弁天二丁目7番1号  
TEL.097-537-5385 FAX.097-534-2781



[中津支店]〒871-0004 中津市上如水1418番地  
TEL.0979-32-6507 FAX.0979-32-8063



[福岡支店]〒812-0042 福岡市博多区豊一丁目1番47号  
TEL.092-473-1919 FAX.092-473-1929

## ■ 事業内容

日立製品全般の販売及び計画から設計・施工及びメンテナンス、環境システム、情報通信システム、IoT、AI、ドローン事業、太陽光・小水力発電設備 等、エンジニアリングの提供

## ■ 取扱設備

受変電設備、上下水道設備、太陽光発電設備、空調設備、昇降機、照明、情報通信関連機器、監視カメラ設備、機械器具設備工事、太陽光パネル監視管理システム（ドローン）、小水力発電、予兆診断システム、防災行政無線、IoT 設備、AI システム 等

 日立特約店

**柳井電機工業株式会社**

<http://www.yanaidenki.co.jp>